



海をまもる洗剤

私たちの想いと願い

はじめまして、株式会社 Save the Ocean 代表取締役船長の東本 猛です。Save the Oceanは「洗剤」で海の豊かさをまもり、持続可能な社会の実現を目指すために、2019年に設立された会社です。

始まりは1957年。愛知県春日井市の勝川で街のクリーニング店としてスタートしました。



創業以来、私は毎日クリーニングの研究に没頭してきま

した。研究は技術だけでなく、洗濯が環境に与える影響にまで及びました。そこで1つの事実にとどり着きました。使用していた業務用洗剤は洗浄力が高くお客様から満足いただいておりますが、環境への負荷が高く海洋環境に悪影響を与えるものだったのです。

そしてその事実は、定期的に行っている排水パイプのそうじとつながりました。

排水パイプのそうじは、べっとりとした油汚れとの格闘。このパイプにこびり付いた油汚れは、排水と一緒に油を海へを流していた動かぬ証拠だったのです。

私が毎日クリーニング店で行っていたことは、衣類の汚れを海に「移動」させることだったのです。

クリーニング・コインランドリーはもちろん、日本のほとんどの家庭は洗えば洗うほど海を汚すという環境破壊に加担してしまっていたのです。これを解決する方法は洗剤でした。汚れ（油）は「移動」ではなく「分解」することで、微生物により自然界に還る（生分解する）ことができます。この事実に気付いてから、使用していた業務用洗剤はすべて生分解性のある洗剤に変えました。また、ご家庭の排水を変えるために、クリーニング事業を縮小して家庭用洗剤の販売を始めました。

毎日たくさんの洗剤を使用するクリーニングやコインランドリーが環境に与える影響は大きいのですが、ほぼ毎日お洗濯をするご家庭の排水が変わることの影響も計り知れません。私たちの使命は1つ。

「洗濯で海を汚す時代を終らせる」

地球上の海はすべてつながっています。海洋環境をまもることは、地球全体を、子どもたちの未来をまもることです。私たちの取り組みにぜひ力をお貸しください。

株式会社 Save the Ocean 代表取締役船長 東本 猛